



快適にご使用いただくために

テープのり<ドットライナー> *ター-DM400-08で始まる品番



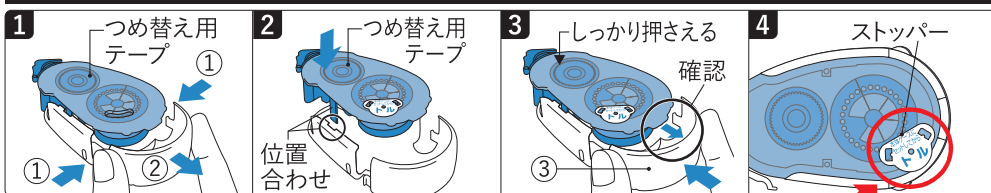
はじめに・・・

- ドットライナーは封筒の口止めなど紙類を貼り付けるためのテープのりです
付かないもの、はがれやすいものに使用すると、本来の性能を発揮できなかったり不具合の原因となります
* 以下のものは付きません
【1】カラーコピーの印画部やタックメモの表面など、油分が付着している紙
【2】感熱紙やコート紙など、特殊な表面処理がなされている紙
【3】軟質塩ビやポリプロピレンなどのプラスチック、およびそれらでラミネートされたカードなど

■ つめ替え用テープについて

- 本体はつめ替え用テープ約10個分を目安に新しいものに交換
本体の消耗がテープにたまるみが発生する原因になる場合があります
- つめ替え用テープの交換時は本体にセットした後、最後に赤いストッパーを外す
セット前に外すと、ストッパーが付いているコアが回ってしまい、テープにたまるみが発生する場合があります

つめ替え方法



最後に外す

■ ご使用時の注意

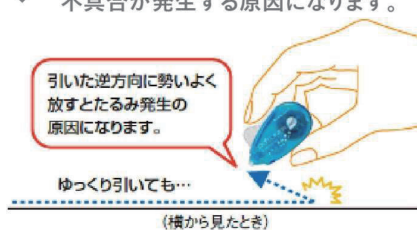
- まっすぐゆっくり引く（目安：10cm/秒）
速く引いたり蛇行させて引いたりするとテープがよれて巻き取られ、テープにたまるみが発生したり、紙が破れて巻き込まれてしまうなど不具合の原因になります
- 先端のローラーをしっかりと紙にあててテープを引く
凹凸のある面、曲面や傾斜のある面の上ではのりがしっかりと転写できないので使用しない
先端ローラーが傾いて一部が浮いた状態で使用した場合、のりがきちんと転写されずに内部でテープ同士がくっついたまま巻き取られてしまうなど不具合の原因となります
- のりつけた最後は、引いた流れに沿って上方向に静かに本体を持ち上げ、放す
引いた逆方向に勢いよく離すと、テープにたまるみが発生するなど不具合の原因となります



■ のり付けの最後は・・・



■ のり付けの最後も扱い方によっては不具合が発生する原因になります。

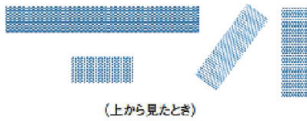


- 保管時はのりに埃が付いたり、他のものへ誤ってのりが付いたりしないよう、キャップをしておきましょう
- 高温多湿・急激な温度変化・直射日光のあたる場所での保管は避けてください

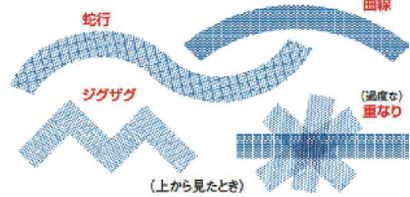
【テープのりを引く時のご注意】



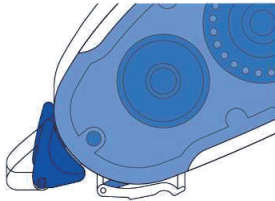
■直線になるようにゆっくり引いてのり付けしてください。



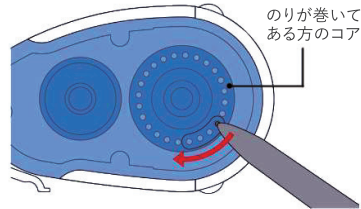
■テープ・本体に負担のかかるのり付けはしないでください。



【小さいたるみの場合】

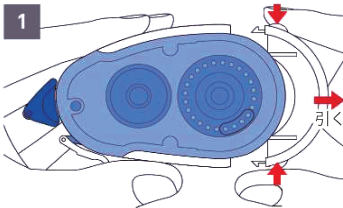


テープがたるんだ場合は、一旦のり付けを止めてください。

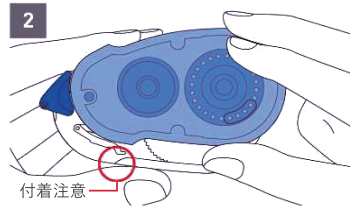


溝にペン先などをあて、“のりが巻いてある方のコア”を時計回りに回してたるみを取ってください。

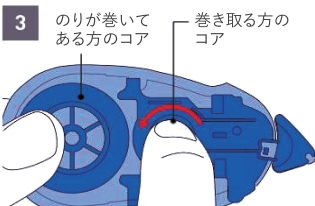
【大きいたるみの場合】



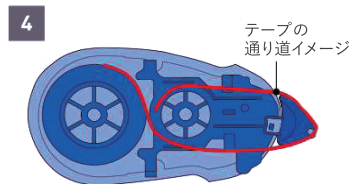
テープはそのままにして“本体両側の凸部”をつまみながら後ろに引いてください。



本体にテープが付着しないよう注意しながら、つめ替え用テープをまっすぐ取り外してください。



つめ替え用テープを横方向に裏返します。“のりが巻いてある方のコア”を押さえながら、“巻き取る方のコア”をゆっくり反時計回りに回してたるみを取ってください。



テープがたるまずにピンと張っていることを確認し、つめ替え用テープを本体にセットしてください。



動画：『ドットライナー テープたるみの直しかた』

コクヨお客様相談室
0120-201-594